

第 17 期 決 算 公 告

広島県広島市南区宇品神田二丁目 9 番 4 号
株式会社ビー・スマイル
代表取締役 米崎 宏一

貸 借 対 照 表

(平成 30 年 3 月 31 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	29,436	流動負債	61,625
現金及び預金	482	一年以内返済関係会社長期借入金	5,040
未収入金	—	一年以内短期リース債務	751
売掛金	25,881	預り金	78
前払費用	115	未払費用	6,968
関係会社短期貸付金	1,422	未払法人税等	182
繰延税金資産	1,534	関係会社短期債務	104
その他流動資産	—	関係会社短期借入金	44,000
固定資産	116,194	賞与引当金	4,500
有形固定資産	113,445	固定負債	33,481
建物	142,315	関係会社長期借入金	22,280
建物付属設備	88,236	長期リース債務	2,129
構築物	5,414	預り敷金	9,072
工具器具備品	1,198		
減価償却累計額	▲123,719		
無形固定資産	2,668	負債合計	95,107
ソフトウェア	3,480		
無形減価償却累計額	▲812		
投資その他の資産	81	株主資本	50,524
長期前払費用	37	資本金	50,000
長期繰延税金資産	—	利益剰余金	524
その他投資	44	その他利益剰余金	524
		繰越利益剰余金	524
		純資産合計	50,524
資産合計	145,631	負債・純資産合計	145,631

個別注記表

〔平成29年4月 1日から
平成30年3月31日まで〕

I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

法人税法の規定による定率法（ただし、平成10年4月1日以降取得の建物〔建物付属設備を除く〕および平成28年4月1日以降取得の建物付属設備、構築物については定額法）を採用しております。

(2) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとする定額法を採用しております。なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が、平成20年3月31日以前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

2. 引当金の計上基準

賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額のうち当期において負担すべき額を計上しております。

3. 収益および費用の計上基準

収益は実現主義により、費用は発生主義により計上しております。

4. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜き方式によっております。

II. 当期純利益金額

当期純利益の金額 ▲8,826 千円

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。